

船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第56号	
事故等名	交通船プリンセス衝突(かき養殖施設)	
発生日月時刻	平成20年11月10日18時55分ごろ	
発生場所	広島市金輪島西方沖合	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年11月27日 広島・地方事故調査官が事故報告書等を精査し、船舶所有者及び船長に対する損傷状況について口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等	交通船 プリンセス 12トン 270-35843 広島 株式会社新来島宇品どつく	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	船底擦過痕 かき養殖施設 損傷なし	
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者7人を乗せ、広島県広島市金輪島の株式会社新来島宇品どつく専用棧橋を発し、同市プリンスホテル専用棧橋に向かった。平成20年11月10日18時55分ごろ、かき養殖施設内のかき筏を繋ぐワイヤーに乗り揚げ、船底に擦過痕が生じた。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、夜間、船位を確認する装置がなかったため、自船の位置を確認できなかった可能性があると考えられる。 船長は、約2年間、夜間航行の経験がなかったことから、かき筏の灯火を見落とした可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が航行中、かき養殖施設の灯火を見落としたため、同施設に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	